

労働災害発生状況

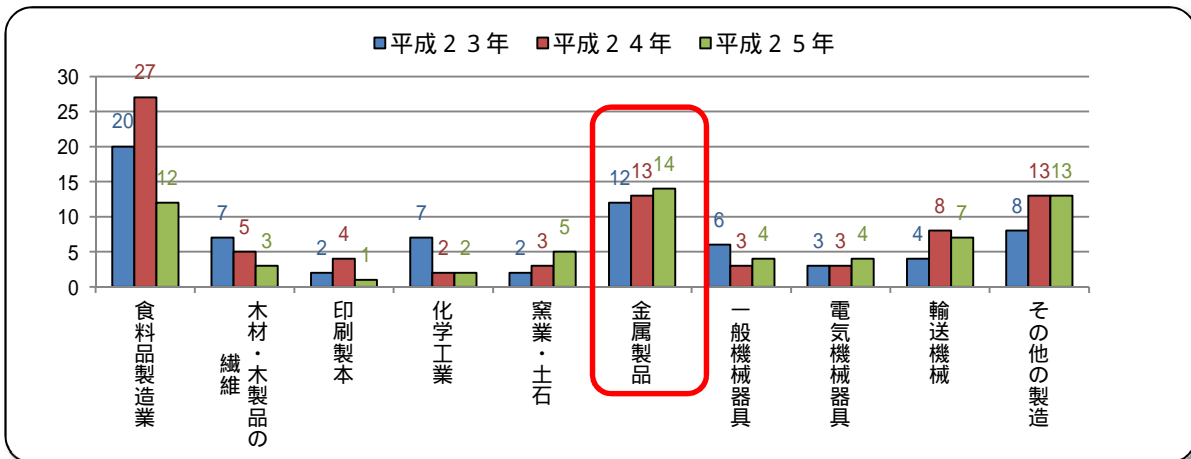
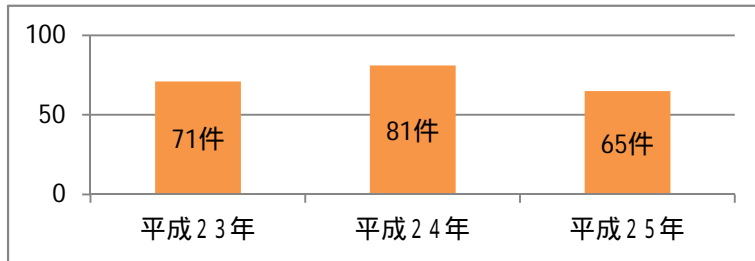
【製造業編】

◇労働災害発生件数（休業4日以上死傷災害）

休業4日以上の労働災害は、平成23年に71件発生、平成24年は81件と10件増加し、平成25年は11件減少の65件となり3カ年で217件の死傷災害が発生していますが、当署統計上最も低い発生件数となりました。

全労働災害の発生状況と同じく、年毎に増減が交互に推移しています。

業種別では、「食品製造業」が占めていた割合が低くなり、平成25年は「金属製品製造業」の占める割合が高くなりました。



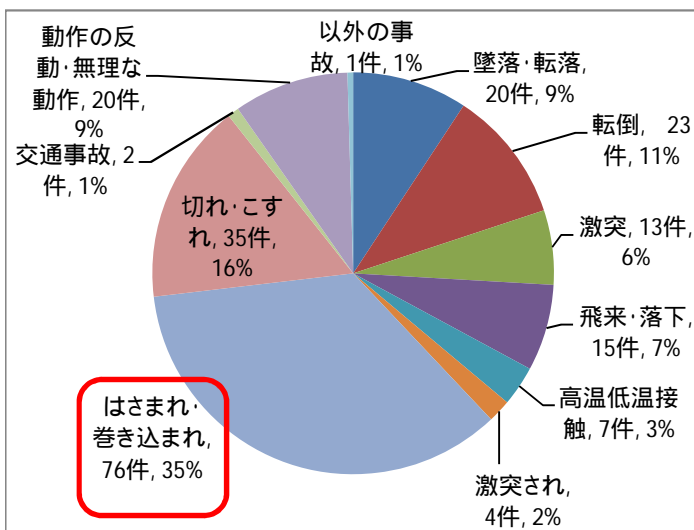
◇3カ年の災害の概要

金属加工用機械等動力を有する「機械」に関連する災害が、全体の42%を占めています。

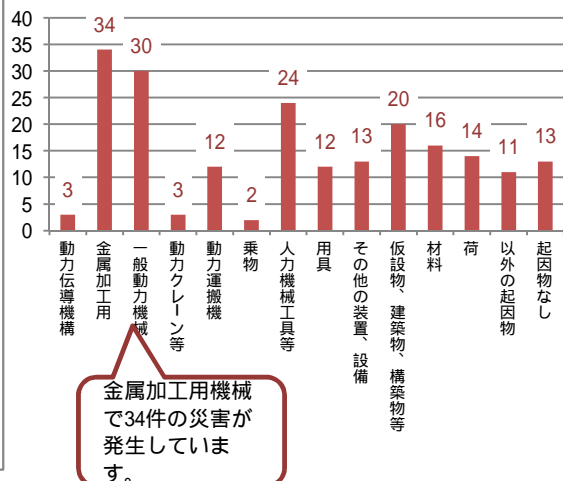
また、起因物では、「切れ・こすれ」、「はさまれ・巻き込まれ」災害が多く発生しており、災害の50%以上を占めています。

リスクアセスメントの実施にて、機械装置の安全化や、保護具等の見直しを図ることが重要です。

・3カ年の事故の型別



・3カ年 起因物別



金属加工用機械で34件の災害が発生しています。